

“やなせたかし先生が育ったまち”で 南国市を元気に!



今田美桜さん・北村匠海さんとの市長対談



市長

ようこそ「やなせたかしが育ったまち南国市」へ。よさこいの時に、やなせ先生の母校・後免野田小学校と柳瀬医院の跡地においでいただき、まさかまた来ていただけたらと思っていなかったで、感激です。

南国市後免町は「やなせたかしが育ったまち」です。ここで、やなせ先生の精神や作品の根幹が育ったのではないかと思います。後免町を見ていただいていたがでしたか?

今田美桜さん(以下、今田さん)

先まで見通せる山の緑が青々しくて、とてもどこかだな。もう少し散歩してみたかったなと思いました。

北村匠海さん(以下、北村さん)

やなせさんの「やさしさ」みたいなものが人の温かさに感じています。やなせさんが育った環境がとても温かいものだと感じました。

市長

市の広報誌でもドラマの放映をきっかけに、先生の経歴や作品などを連載で紹介しているのですが、やなせ先生が戦争に行かれたことや、複雑な家庭環境であったことなども初めて知ったという声が多いです。ドラマはやなせ先生の

クランクインは高知!

昨年9月上旬、高知県内で撮影が始まりました。琴ヶ浜(芸西村)の撮影終了後、主人公・朝田のぶを演じる今田美桜さんと、やなせ先生がモデルの柳井嵩を演じる北村匠海さんの取材会が開催されました。

今田さんから出た高知の印象は「とにかく暑い」。それもそのはず、この日の最高気温は34度。日陰のない砂



▲クランクイン取材会(琴ヶ浜)

浜での体感温度は...!? 想像を絶する暑さだったはず。どんなシーンになっているのか、楽しみです。

ちなみに、今は遊泳禁止になっている南国市の海岸も昔は海水浴場でした。

やなせ先生も海に泳ぎに行っていたでしょうか? やなせ先生の作品や著書に出てくるのは、川で遊んでいたこと。夏休みは香北町のおばあちゃんの家遊びに行つて、川遊びをしていたそうです。



▲大正元年8月前浜海岸での海水浴(浜田善三郎さん提供)

またこの日、お二人は市役所にも来庁され、やなせ先生から寄贈された「ごめん生薑地蔵」の原画などを見ていただくことができました。

今回はお二人と市長の対談をご紹介します。

人生を全国の皆さんに知っていただける機会だと思えます。やなせ先生をモデルにした「柳井嵩」はどんな役になるのか少しだけ教えていただけますか?

北村さん

やなせさんの感性は過去の放送や資料を見て脚本家の中園さんが落とし込んでくださっていますので、「柳井嵩」であると同時に「やなせたかしさん」を演じているのですが、そこにブレは恐らくはないと思います。

市長

やなせ先生を東京に呼び寄せ支えて、アンパンマンに導いたのが妻・暢さんと聞いていますが、暢さんのことは私たちもほとんど知りません。ドラマの中で「はちきんおのぶ」はどんな役になるのか教えていただけますか?

今田さん

私が演じる朝田のぶは、嵩さんが有名になる前から「私がやらない」と!とグイグイ引っ張っている力強い女性です。当時、「女性は女性らしく」と男性と同じ事ができづらい時代で、天真爛漫なぶは周りから「変わった子だね」と言われますが、目標が見つかったら嵐のように突っ走る、嵩さん引っ張っていった女性だったんだと思います。